



# 横浜訓盲学院 だより

第15号 (2009年3月号)

2009年3月3日発行

## トピックス

- 創立120周年を迎えて／視覚障害ミニ知識／3月の聖句 ……1P
- 各種イベント日記／思うツボ ……2P
- 各種イベント日記 ……3P
- 平成21年度生徒募集／PTAバザーのお礼 他 ……4P

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地  
URL: <http://homepage3.nifty.com/kunmou/>  
事務部  
TEL045-641-2626 FAX045-641-2627  
E-mail: [kunmou-jm@nifty.com](mailto:kunmou-jm@nifty.com)  
普通部  
TEL. FAX045-662-1710  
E-mail: [kunmou-fu@nifty.com](mailto:kunmou-fu@nifty.com)  
理療科  
TEL. FAX045-662-1833  
E-mail: [kunmou-ri@nifty.com](mailto:kunmou-ri@nifty.com)

## 創立120周年を迎えて

学院長 北村光之

今年には横浜開港150年にあたりますが、本校は開港から30年後の1889年(明治22年)、一人の志あるアメリカ人宣教師によって創立されました。1889年2月の寒い夜、アメリカ人宣教師のドレーパーは、笛を吹いて歩いている全盲の娘さんと出会います。不思議に思い声をかけたところ、「家が貧しい為に夜ごと笛を吹いてあんまの客をさがしている」という事でした。日本の視覚障害者の恵まれない生活の実態を知ったドレーパーは、視覚障害者を救済する事業を始めることを決意します。その年の9月26日、事業を始めるための祈禱会を持ったことが、本校の創立の発端であると記されています。(本校は祈禱会を持った9月26日を創立記念日としています。)ドレーパーは早速、横浜市南区に民家を借り、盲人福音会として事業を開始します。現在の中区竹之丸に移転したのは1913年(大正2年)の事です。福祉の援助がなかった時代ですから、経営は困難をきわめましたが、キリスト教の「愛の精神」のもと、一人ひとりを大切にしながら視覚障害者の保護と教育に尽くしました。それから120年が経過した今も、ドレーパーの「精神」は本校の教育に生き続けています。

今年には創立120周年にあたりますので、創立記念日には記念式典を計画しています。伝統を大切にしながら、新しい取り組みを進める本校の教育に、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。



「イエス・キリストは、昨日も今日も、また永遠に変わることのない方です。」

ヘブライ人への手紙 13章8節



《3月の聖句》 世が変わり、人が移ろえども、イエス・キリストの愛は永遠に変わりません。私たちが愛し神に執り成してくださる方です。

● はまどり乗船会 ●



11月8日(土)、神奈川県青年商工会様からご招待をいただき、海上保安庁の海事広報艇「はまどり」に乗船させていただきました。当日は気持ちの良い風と波しぶきの音、それから船の揺れや潮の香りに子どもたちは大喜びでした。大栈橋発着、約1時間のクルージングにみんな大満足だったようです。帰りには、子どもたちにお菓子のプレゼントまであり、本当に楽しい一日となりました。



● 総合防災訓練 ●

11月25日(火)午後、(学)横浜訓盲学院、(社)横浜訓盲院合同の総合防災訓練が行われました。当日の訓練は、中消防署指導のもと、山元町消防隊、山手消防団、鷺山・竹之丸町内会、地域家庭防災員の協力で実施されました。

今年度の訓練は、火災想定が「日中の横浜訓盲院より出火」という設定で行われ、学院の普通部・理療科の児童生徒は、避難・誘導訓練となりました。地域協定に基づき、学院の児童生徒のうち数名は、地域家庭防災員の方々とスムーズに避難することができました。



火災想定現場ではスモークマシンがたかれ、発見者による火災通報装置を使った消防署への通報訓練が実施され、消防隊員による放水訓練も行われました。また、横浜訓盲院内には負傷者を想定した生徒が待機し、消防団員に救助してもらう訓練も行われました。避難訓練終了後には、水消火器による消火器の取り扱い訓練が行われ、多くの児童生徒が、火災発見時の発声と水消火器の使い方を体験し、学ぶ事ができました。



夜尿症 (おねしょ)

遺尿とは意志とは必ずしも関係なく排尿が起こることをいい、小児遺尿とは3歳以上10歳以下の排尿機構が完全でない子供によく起こります。小児遺尿の多くは睡眠中におしっこを漏らしてしまう夜間遺尿症、つまり夜尿症(おねしょ)を指しています。東洋医学では夜尿症の原因を腎気不足(じんきふそく)、肺脾気虚(はいひききょ)という身体の状態として捉え、治療効果をあげてきました。

腎気不足の子供とは、顔色が白く元気がない、毎晩1~2回は量が多めのおねしょをするタイプです。肺脾気虚の子供は食欲不振と軟便、身体に力が入らないなどの症状があり、量の少ないおねしょをするタイプです。これは虚弱児や病後にもよく起こります。

このような夜尿症に対し家庭で出来る健康法として、まずは子供の腰とおへその下を温めてあげてください。そして、腎気不足ではふくらはぎをマッサージし、肺脾気虚では肘から先の手と、膝よりも下の足を温めてあげてください。寝る前に水分を摂り過ぎることも控えめにしてみてくださいね。

夜尿症のないお子さんでも、健康法として行えば心地よいリラックス効果が得られます。一度試してみたいかがでしょうか

● **クリスマス礼拝・祝会** ●

12月23日(火)、大きなクリスマスツリーが出迎える講堂で、クリスマス礼拝・祝会が行なわれました。今年の祝会は、小中グループによるイエス・キリストの誕生劇『ページェント』から始まり、理療科のハンドベル演奏とピアノ演奏、そして、みんなが大好きな“崖の上のポニョ”をオリジナル劇に仕立てた幼小グループの『みんなでポニョ』、高等部普通科と生活科による『しらゆきひめ』が発表されました。張り切って舞台に上がった子、緊張していた子・・・いろいろな表情が舞台の上で見られましたが、どの子もみんな、練習したことを精一杯表現することができました。今年もたくさんの方々に見に来ていただき、暖かい拍手と笑い声にあふれた祝会となりました。



● **氷の上を舞う妖精たち!** ●

1月8日(木)、今年度の特別行事として神奈川スケートリンクにてスケート教室が行われました。参加した子どもたちは、これまで体育の授業でローラーブレードやローラースケートを通して積み上げてきた成果を見事発揮し、氷の上の感覚を楽しむことができました。アイススケート初体験の子どもたちの中には、固いスケート靴や五指に分かれた手袋などの慣れない装備に戸惑いを見せる場面も見られました。でも、リンクの上ではどの子もスケートに集中!絶対に転ばないように慎重にバランスを保って進む子、転んでも転んでもすぐに立ち上がる子、休憩のベンチをひたすら目指す子と、個性豊かな取り組みを見せてくれました。保護者の皆様には準備等でご協力をいただき、深くお礼申し上げます。なお、翌日は介助した職員の多くが筋肉痛だったことを付け加えておきます。



● **学校開放「お餅つき」** ●



学校開放の一環として恒例となりました「お餅つき」が、1月24日(土)に行われました。当日は、大勢の方にお越しいただきにぎやかな雰囲気の中、小さいお子さんからご年配の方まで多くの方にお餅つきを体験して頂きました。つきたてのお餅も好評でしたが、大福作り体験コーナーも大変賑わいました。用意していた販売用のお餅も完売となりました。また今年度は甘酒も振る舞われ、冷えた体を温められたかと思います。

今年の学校開放は、和太鼓・ハンドベル演奏・お餅つきと行いましたが、毎回大勢の方にお越しいただき、地域の皆様楽しんで頂ける場となり、また学校や視覚に障害のある方のことを知って頂けるよい機会になりました。

**視覚障害**



**デイジー図書**

視覚障害者の文字と言え「点字」ですが、中高年からの学習は容易ではありません。ですから点字が読めない人には録音テープが必要でした。市や県の広報誌にも録音版がありますが、最近ではカセットテープからCDへと変わってきました。

録音CDにはふたつの形式があります。ひとつは普通のCDプレイヤーで再生できるもの。もうひとつは、「DAISY」という国際標準規格です。今、点字図書館ではテープに録音されている蔵書をデイジー図書へ移行するための作業が進められています。

デイジー図書は、編集段階で階層構造に分けられており、書物ならばページや章・節・項で頭出しができます。また、最新の圧縮技術で50時間もの録音を1枚に収納できるのも特徴です。デイジー図書の再生には専用の機器が必要です。「ラジカセなら操作も簡単なのに…」という声もありますが、便利な機能を使うなら、その使い方も学習する必要があるということですね。

## 平成21年度生徒募集

### ○募集定員 (各部若干名)

・幼稚部 ・小学部 ・中学部 ・高等部普通科 ・本科保健理療科 ・専攻科理療科

### ○募集期間

・普通部 二次募集 2月16日(月)～3月4日(水)  
 ・理療科 二次募集 3月13日(金)まで随時

### ○お問い合わせ

・普通部 (幼・小・中・高普)  
 TEL. 045-662-1710  
 ・理療科 (本科保健理療科・専攻科理療科)  
 TEL. 045-662-1833

### 今後の行事予定

3月 4日(水) 普通部マラソン大会  
 3月 19日(木) 平成20年度卒業式・修了式  
 3月 23日(月)～ 春休み  
 4月 8日(水) 平成21年度入学式・始業式

## 院外臨床実習 のご案内

院外臨床実習とは、学校臨床室以外の場所で生徒たちがおこなう実習です。日頃の感謝の気持ちを込めて、毎年、学院周辺の町内会館にてマッサージを行なっています。是非ご利用下さい。

平成21年 3月

9日(月) 鷺山竹之丸会館

10日(火) 豆口台上町会館

11日(水) 柏葉町内会館

12日(木) 麦田地域ケアプラザ

13日(金) 大和町町内会館



**時間：9時～12時**

**料金：無料**

※詳しくは各会館へお問い合わせ下さい。



## PTAバザーのお礼

昨年11月15日(土)、恒例のPTAバザーが行われました。当日は良い天気にも恵まれ、とても素晴らしいバザーになりました。毎回好評の物品販売コーナー、食べ物コーナー、生徒作品のコーナーは、今年も終始大盛況でした。また今回は、理療科生徒の企画によるピアノコンサートも行われました。お聴き下さった皆様は素晴らしい音色にうっとりしてしまったのではないのでしょうか。バザー実施にあたり、ご協力いただいたワタミのみなさん、フラワーショップタチバナさん、ボランティアの方々、そしてご来場いただいた皆様、本当にありがとうございました。

### ご協力をお願い

私どもの視覚障害教育にご理解いただき、ご支援下さる団体・個人の方々の賛助会員を募らせていただいております。よろしくご願い申し上げます。

【年会費】 個人会員 (1口) 1,000円  
 団体会員 (1口) 10,000円 (口数は問いません)  
 【お支払い方法】 ・郵便振替 [加入者名] 学校法人横浜訓盲学院 (口座番号 00200-5-40861)  
 ・現金  
 【その他】 会費以外に寄附金も有難くお受けいたします。  
 【お問合せ先】 横浜訓盲学院 事務部 TEL.045-641-2626